東部保健所　国東地域（国東市・姫島村）感染症情報

令和6年第29週（7月15日～7月21日）

・新型コロナウイルス感染症（COVID－19）について

東部保健所国東地域では、新型コロナウイルス感染症患者の報告数が増えています。

新型コロナウイルス感染症の一般的な感染経路は飛沫感染及び接触感染です。感染を予防するためには、基本的な感染予防の実施や「３つの密（密集・密接・密閉）」を避けること等が重要です。

こまめな手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、人との間隔はできるだけ２ｍ（最低１ｍ）あける、室内ではこまめな換気（１時間に５～１０分程度）をお願いします。また、十分な睡眠をとって健康管理をしっかりするよう心がけてください。

症状がある場合は、事前に連絡をして医療機関を受診してください。

・手足口病について

東部保健所国東地域では、手足口病患者の報告数が警報レベルにあります。

手足口病は、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス感染症で、幼児を中心に夏季に流行が見られます。感染は、排出されたウイルスが手を介して口に入ることによるもの（経口感染）、せきやくしゃみによるもの（飛沫感染）や接触感染で起こり、潜伏期は３～４日程度です。

有効な抗ウイルス剤などはありませんので、手洗いの励行などの予防が重要です。口の中の症状が強く出たときには、水分不足にならないように注意が必要です。特に、乳幼児のいる家庭は十分注意をして下さい。

（第２９週）

疾患名／年齢	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘（みずぼうそう）	手足口病	伝染性紅斑（リンゴ病）	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	マイコプラズマ肺炎	麻しん（全数報告）	風しん（全数報告）	百日咳（全数報告）	つつが虫病（全数報告）
0歳																	
1～3歳		0.50						3.00					2.00				
4～6歳		0.50			1.00			1.00					1.00				
7～9歳													1.00				
10～14歳		0.50				1.00		1.00					1.00				
15～19歳		0.50															
20歳以上		17.00															
今週		19.00			1.00	1.00		5.00					5.00				
70歳以上（再掲）		1.40															
先週		11.50			3.00			3.00			1.00		1.00				

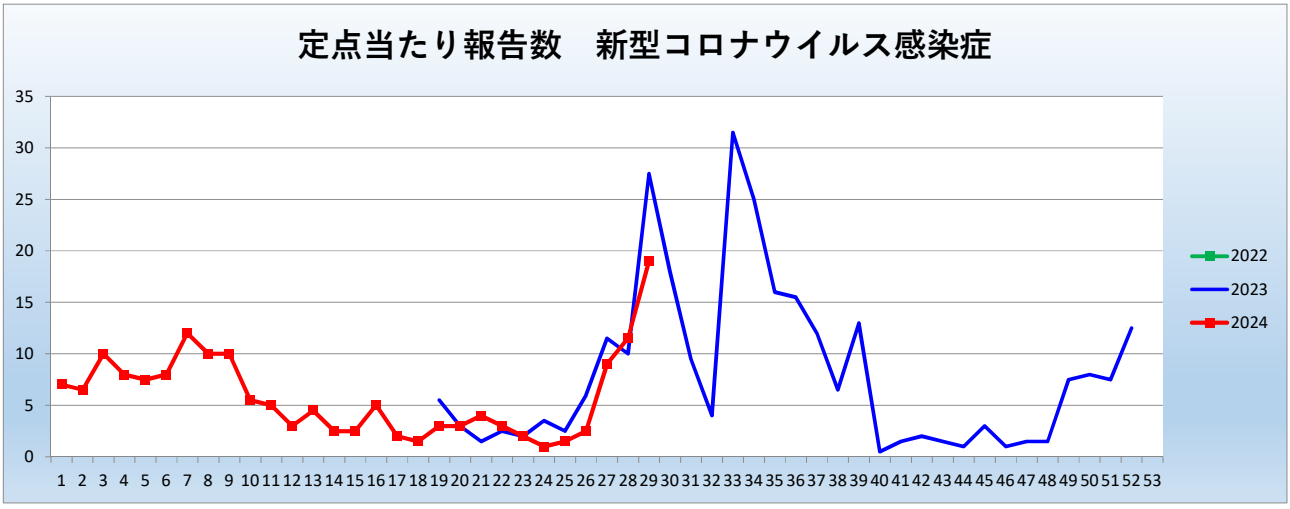
指定された医療機関（定点）から報告された患者数を、1定点当たりに換算して計上しています。
（定点医療機関数；インフルエンザ/COVID-19定点　2、小児科定点　1）

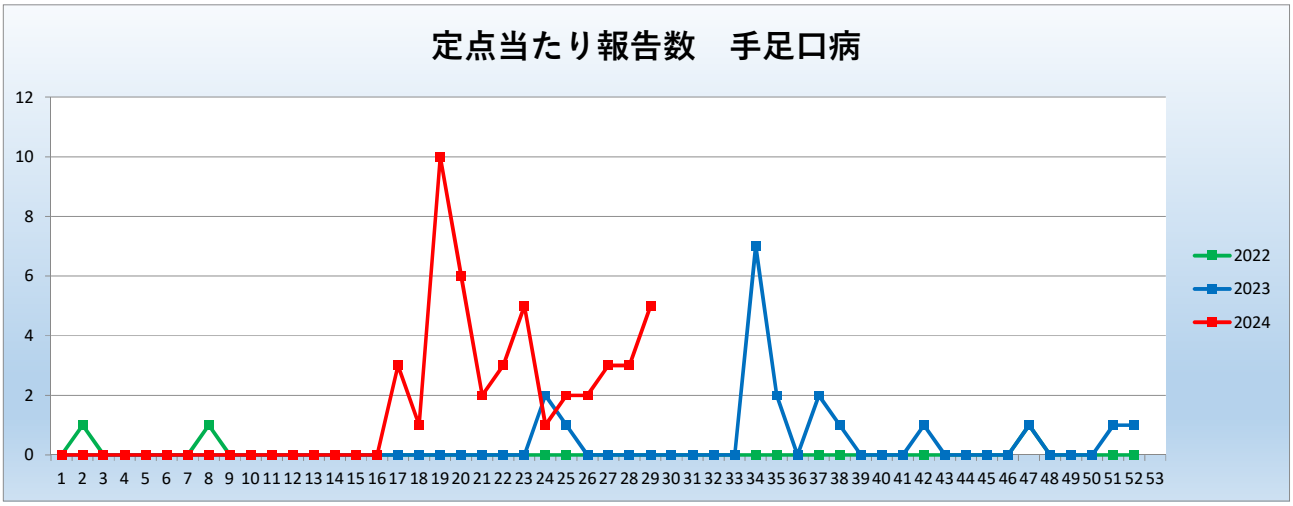
疾患ごとの警報・注意報の基準値　　**※単位は定点あたり報告数**

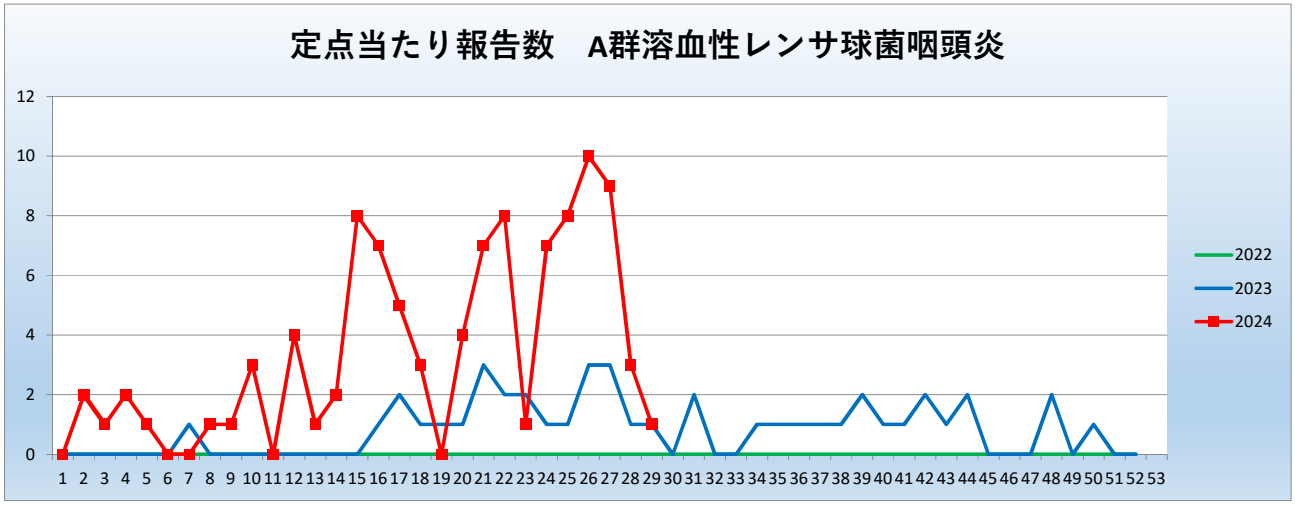
	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30.0	10.0	10
咽頭結膜熱	3.0	1.0	－
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	－
感染性胃腸炎	20.0	12.0	－
水痘	2.0	1.0	1
手足口病	5.0	2.0	－
伝染性紅斑	2.0	1.0	－
ヘルパンギーナ	6.0	2.0	－
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3
急性出血性結膜炎	1.0	0.1	－
流行性角結膜炎	8.0	4.0	－

警報レベル：大きな流行が発生または継続していると疑われることを指します。
注意報レベル：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを指します。

過去3年間の発生動向（国東地域）







お問い合わせ：大分県東部保健所　　電話（０９７７）６７－４６４９